



## 理論化学入門II(2)

- 
- 化学ポテンシャル
  - 3. 電磁波と分子の相互作用
    - マックスウェルの方程式
    - 特殊関数と固有値
    - ベクトルポテンシャル
    - アハロノフ・ボーム効果

授業回数はフィードバックを含め全15回とする

### 【履修要件】

体系的に学ぶためには、理論化学入門Iを履修した後に選択することが望ましいが、講義するテーマは独立しているので、理論化学入門IIからも履修可能である。

### 【成績評価の方法・観点】

授業中の演習またはレポート(20%)と試験の結果(80%)に基づき評価する。

### 【教科書】

パワーポイント講義録を教務支援システム (PandA) にアップロードする。

### 【参考書等】

(参考書)  
授業中に紹介する

### 【授業外学修(予習・復習)等】

- ・授業前に予習すべきこと  
授業前にアップデートしたパワーポイント講義録に目を通しておくこと。
- ・復習すべきこと  
講義録に関係した内容を量子力学・量子化学・統計熱力学・電磁気学などの教科書などを参考により深く学習すること

### 【その他(オフィスアワー等)】

### 【主要授業科目(学部・学科名)】